

◆池田町商工会◆

会報委員会

商工だより

平成25年6月号

花壇整備を行いました

6月13日(木)、大通等の花壇整備事業をおこないました。

今年の花は、ベコニアとサルビア。

夏場の街中をピンクと紫で演出して行くこととなります。ご協力いただいた会員の皆様、有難うございました。10月中旬までの間、「水やり、管理等」宜しくお願いいたします。



ピンクのベコニア



紫のサルビア



植栽作業



植えられた花

十勝ワイン50周年

平成 25 年 6 月 19 日、十勝ワインは誕生から 50 年を迎えました。

昭和 38 年(1963 年)6 月 19 日に、十勝池田税務署から自治体としては日本で初めて果実酒の試験製造免許が交付され、十勝ワインの第 1 歩を踏み出しました。

寒冷地でのブドウ栽培、手探り状態でのワインづくり。全てがゼロからの出発であり、当時無謀とも思われたワイン製造は、多くの人々の苦難の上、見事に「十勝ワイン」として結実しました。

誕生日の 6 月 19 日、記念の行事が 2 つありました。

ひとつめは、十勝ワイン生誕の地(西 3 条 8 丁目、浄水場跡地)に、ボトル型の「記念碑」を建立し、除幕式が行われました。

除幕式には、丸谷元町長、大石和也前町長(故人)夫人、勝井町長など多数の関係者が出席。商工会を代表して、田岡会長も出席をしました。

記念式典は、11 時から田園ホールで行われました。勝井町長の式辞にはじまり、功労者表彰、感謝状贈呈があり、功労者を代表して丸谷元町長が謝辞を述べられ、十勝総合振興局橋本局長、北海道議会喜多議員が祝辞を述べられました。

式典の後、中休みをはさみ、祝宴となりました。

道内外から出席された方を含め 240 名による盛大な祝宴でした。

丸谷元町長曰く、「ワイン事業は 100 年の計で始めた。50 年はまだ折り返し地点に過ぎない。」

これからも、末永い発展を祈るばかりです。

《記念碑除幕式》



西 3 条 8 丁目に設置された記念碑の関係者による除幕式の模様

《記念式典》



勝井町長の式辞



特別功労者表彰を受ける丸谷元町長

《祝賀会》



休憩時間に懇談



混雑する祝賀会場

《お知らせ》

「池田警察署からのお知らせ」

十勝、釧路で詐欺被害が増加！

今年5月末までの十勝、釧路地方における特殊詐欺(振り込め詐欺、金融商品取引、ギャンブル必勝法の販売等を装った利殖詐欺)被害が軒数、被害額ともに前年同期と比べて大きく増加しています。被害者は65歳以上の高齢者が7割以上を占め、最近では従来のATMでの振り込みに加え、犯人が直接現金を受け取りに来るケースも増えています。被害防止のためには、『電話でお金を要求されたら詐欺』、『必ず儲かりますは詐欺』を合言葉に家族間で声を掛け合い、普段から相談しやすい雰囲気作りをしておくことが大切です。

帯広公共職業安定所からののお知らせです。(全文掲載)

新規高卒者の早期求人申し込みをお願いします。

-----高卒者の採用にご理解とご協力を-----

十勝管内の平成26年3月卒業予定の高校生3,091人のうち979人が就職を希望しており、うち8割近くの生徒が地元就職を希望しております。

求人受付は6月20日から開始となっておりますので早期の求人提出についてご検討をお願いいたします。

なお、選考・採用内定の開始は9月16日からとなっております。

高卒用求人票の送付依頼・お問い合わせは

ハローワーク帯広 職業相談第2部門

TEL 0155-23-8296

音声案内が入りましたら“42#(シャープ)を押してください。

ハローワーク帯広 池田分室

TEL 015-572-2561

平成25年度の「いけだDEナイト(第25回)」は7月27日(土)です。

※詳しい内容等については、折り込みチラシを参照してください。

北海道電力(株)から節電のお願い

昨年、北海道全域において、7%の節電要請がありました。予定されていた計画停電は辛うじて回避できましたが、今年も節電の要請が来ています。昨年のように目標比を設定しての節電要請ではありませんが、今年についても無理のない範囲で節電につとめましょう。

《コラム》

十勝ワイン 50周年に思うこと・・・

6月19日、十勝ワイン50周年の記念式典が開催された。この日は、昭和38年池田町に地方自治体として、全国で初めて「果実酒」の試験製造免許が交付された記念すべき日である。人間でいう誕生日である。

平成2年5月、民間会社を退職し池田町に奉職。以来、平成19年に池田町商工会に派遣されるまで、営業一筋で「十勝ワイン」に関わってきた。

50年という節目を迎え万感の思いである。数えきれないほどの人々との出会い、日本全国を飛び廻っていた頃が今では懐かしい。

売上が伸びず苦勞したこと。逆に売れ過ぎて苦勞したこと。いろんな思い出が頭をよぎる。

記念式典には、「十勝ワイン」に関わったOBとして参加させてもらった。日本全国からお祝いに駆けつけてくれた方々。顔を見るたびに当時の思い出が蘇り、3時間に及んだ記念式典はあっという間に過ぎ去った。

式典のスタッフでもないのに「おめでとうございます」と声をかけていただいた。でも悪い気はしない。それぐらい「十勝ワイン」は特別な存在だ。

札幌、宮古、東京、横浜、名古屋、京都等々、十勝ワインの販売、そして各地の「十勝ワイン友の会」、「ふるさと池田会」を通して、お世話になった方々と昔話に花が咲き、改めて、人のつながりは素晴らしいものだと思った。そのつながりがあるのも「十勝ワイン」のおかげだと思う。民間企業でつくるワインだとかうはいかない。地方自治体でつくり、地方自治体が売るワインだからこそ、違った意味での出会いがあると思う。

自分の年齢を考えると、この次の大きな周年行事には、参加出来ないかもしれない。そう考えると「50年」は実に重みがある。

丸谷さん曰く、100年の計で始めたワイン事業はようやく折り返し点を迎えた。

赤字再建団体から脱却し、池田町の名を全国に知らしめた「十勝ワイン」。「一村一品運動」の草分け的存在として、日本中から注目を浴び、行政、議会を含め多くの方々が視察に訪れ、私も一時期その対応に当った。これもまた懐かしく思う。

次の50年に向けて「がんばれ十勝ワイン！」。

(太田利行)

商工会月刊がやリ-

7月

2日	東部4町商工会事務局長会議	於	池田町
3日	とかち商工産業振興会議	於	帯広市
7日	十勝ワイン50周年感謝パーティー	於	イベント広場
27日	第25回いけだDEナイト	於	大通商店街等